臺灣日日新報

第八十四通常議會召集
烈々・戰場機運漲る
二十六日開院式を擧行

【東京發】大東亞戰爭下三度目の第八十四回帝國議會は二十四日をもつて召集され即日成立した。今や開戰は未曾有の重大時局に際會し、この一年こそ決勝の基礎確立の年となつた。太平洋を挾む帝國と敵米英の決戰は戰局に深刻な死鬪を展開し、然もタラワ、マキン兩島における皇軍勇士等四千五百の玉砕が傳へられて一億國民皆自ら決して仇敵を屠らんの決意に燃える秋、內には徵兵年齡の引下げ、兵役年齡の延長、徵兵猶豫停止等の緊急重要國策が果敢に斷行せられ、文字通り一億皆兵の態勢が確立されると共に戰勝の要諦たる航空機その他の重要軍需生產擴充を中心とする國內態勢強化方策は既に完成された。今年こそ決勝の年であり、斯くてこれに應ずるわが官民の總決戰の態勢は確立されたのである。斯くて今期議會は政府が決戰完遂に必要とする百五十二億の一般會計追加豫算案及び明春提出される臨時軍事費その他の各特別會計豫算案並びに直接戰爭に必要とされる[illegible]を中心とする二十六法案（[illegible]から成文化されるもの）五十の法律案を議上に上さんとするもので、更に議會を通じて一億の燃え上る決戰決意を昂揚することとなつた。然も議會直前の十一月五、六兩日には前記議事堂において世紀の大東亞會議が開かれ、大東亞十億に戰爭完遂して人類の正義を確保し、その大東亞戰爭を完遂すべき共同宣言を中外に宣明した。その日と同じ議事堂において米英擊滅への一億總突擊の行進を開始すべき歷史的な今議會が召集され、然もこの議會からは新の有馬代議士等五名の新議員をここに加へて今又松岡、東家兩代議士を第一線に送つて直接前線の息吹を議場に傳へ議會も又戰勝たるの烈々の機運漲る中に開幕されたのである。今日召集日を迎へて貴衆兩院議員は決勝への固い決意をもつて午前九時より續々登院、貴族院は三百八十名、衆議院は三百七十二名とここにも稀有の登院人員を見せながら本會議場に參集同十時過ぎ兩院夫々議事に入り、議席の指定、部屬、理事の互選を行つてここに兩院成立を告げた。斯くて開院式は來る二十六日をもつて擧行される豫定で、貴族院ではこの日例を破つて全院委員長の選擧及び常任委員の選擧を行ひ、ついで二十七日には兩院本會議を開き、陸海兩相の戰況報告が行はれ、これに應じて皇軍將士に對する感謝決議を行ひ、休會のこととなり兩院とも年內の議事を終了、いつでも再開し得る態勢で明春一月二十日まで自然休會に入る豫定である

云はず語らず 議員の決意迸る
銃後搦ひ稀有の好出席

[illegible]

議會開會詔書公布

[illegible]

貴院年內議事

【東京發】[illegible]

貴院部長、理事決定

【東京發】貴族院各部の部長、理事は二十四日左の如く決定した

[illegible]

衆院部長、理事決定

【東京發】第八十四通常議會の衆議院各部部長及び理事左の如し

	△部長	△理事
第一部	增田義一	羽田武嗣郎
第二部	瀧澤七郎	森田正義
第三部	松方幸次郎	坂口平兵衞
第四部	大石倫治	田中伊三次
第五部	森[illegible]	村瀨[illegible]
第六部	菅又[illegible]	木村武雄
第七部	小泉又次郎	久山知之
第八部	太田幸六	北村又左衞門
第九部	大島寅吉	楠美省吾

地に湧いた拔刀隊
暗夜の奇襲に敵陣潰亂

【ニューギニア前線〇〇基地二十三日發同盟】ニューギニア島フィンシュハーヘン地區においてはソング北方地帶に於て我が部隊は連日果敢な攻擊を續行してゐるが、十九日夜又我が決死の拔刀斬込隊は[illegible]

湖南戰線 隨所に掃蕩戰展開
―支那派遣軍週間戰況―

【南京二十四日發同盟】支那派遣軍週間戰況（十二月二十日―二十四日發表）中支湖南戰線に於て敵の第一次、第二次常德救援軍を殲滅した我が軍は引續き隨所に掃蕩殲滅戰を展開中である。即ち十六日澧洋北方に來襲した敵有力部隊を攻擊し、その敵數を包圍すると共に十七、八兩日より彭家灣（西麓西南四十粁）附近に敵の第百八十五師約一萬を、木彬西南地區にあつた敵第十一、第十八の二箇師を殲滅、これを邊山河附近に包圍壓縮して目下殲滅戰を展開中である、一方十二月初旬以來第六戰區敵軍に呼應し策動する敵第五戰區李宗仁麾下の敵數師團を高陽、信陽、宜昌各地に於て捕捉攻擊、敵屍約八百の戰果を收めてゐる。更に北支[illegible]上部隊に密接なる協力をすると共に二十三日午後常德に來襲した敵機四十數機を邀擊し、內十四機を擊墜、その他B24七、八機に有效彈を浴せて退走せしめたる外、十八、十九、二十一、二十二の連日に亙り在支米空軍の本據昆明雲南驛を始め桂林、衡陽、長沙に進攻し計四十一機を擊墜、三十機を炎上擊破してゐる。我が海空部隊の果敢なる攻擊は形而上下兩面に致命的打擊を與へ、その抗戰力を著しく減殺せしめてゐる。この進攻攻擊に依る我が損害は自爆未歸還十機である

巴山山系に激戰展開

【中支前線〇〇二十三日發同盟】湖南中部戰線における救援敵軍第十一師、三十八師及び第百八十五師の殲滅戰は今や最高潮に達し、わが精銳部隊は暖水街附近巴山山系において十八日以來壯烈なる肉彈相搏つ激戰を展開、敵に潰滅的打擊を與へ、遺棄屍多數を算した。敵はわが猛攻に堪へ兼ね、二十三日夕刻來西方山中に潰走中である

大本營は二十二日公報をもつて[illegible]

ラバウル來襲敵機廿四擊墜
海鷲アラウエ島を爆擊

【東京發至急報】大本營發表（十二月二十四日十六時）

一、帝國海軍航空部隊は十二月二十三日未明マーカス岬附近及びアラウエ島の敵據點を爆擊、八箇所を炎上せしめたる外、上陸用舟艇二隻を大破炎上せしめたり

二、帝國海軍航空部隊は十二月二十三日午前ラバウルに來襲せる敵機約七十五機を邀擊し、その二十四機（內不確實四機）を擊墜せり

我が方損害 未歸還六機

擊沈破百廿隻以上
海鷲九日間の輝く綜合戰果
マーカス岬 ラバウル

【東京發】十二月十五日以來二十三日に至る期間ニューブリテン島マーカス岬及びラバウル方面においてわが海軍航空部隊の收めた綜合戰果（大本營發表のみ）は左の通り

一、敵に與へたる損害

擊沈 巡洋艦（若くは驅逐艦）二隻、大型輸送船三隻、特殊輸送船（若くは驅逐艦）（若くは中型輸送船）四隻乃至五隻、特殊輸送船（若くは小型輸送船）三隻、特殊輸送船二隻、特殊輸送船（若くは海上トラック）二隻以上、小型輸送船四隻、海上トラック一隻、大型上陸用舟艇六隻、上陸用舟艇八十隻以上、合計百七隻以上

擊破 大型巡洋艦一隻、驅逐艦二隻、輸送船一隻、小型輸送船三隻、特殊輸送船二隻、海上トラック一隻、大型上陸用舟艇三隻、上陸用舟艇並びに小舟艇多數、合計十三隻以上

擊沈破總數 百二十隻以上

擊墜 六十二機（內不確實四機）

二、わが方の損害 自爆未歸還二十八機

我が好餌・來襲頻り

【東京發】十月以降のラバウルに對する敵機來襲狀況左の如し（大本營發表及び本社基地特電のみ）

一、十月中 十二日約二百機來襲、十三機擊墜四機擊破、二十日約百機來襲、九機擊墜、わが方未歸還三機、二十三、四日約二百機來襲、五十八機擊墜、二機擊破、わが方自爆二十機、二十五日百十六機來襲、二機擊墜、十四機擊破、わが方未歸還二機、地上七機損傷、二十九日九十機來襲、十九機擊墜、四機擊破

二、十一月中 二日二百數十機來襲、二百一機擊墜、わが方自爆未歸還十五機、五日百四十八機來襲、八十四機擊墜、わが方損害四機、七日約八十機來襲、十六機擊墜、四機擊破、わが方損害二機、十一日約二百機來襲、七十一機擊墜、わが方損害十機

三、十二月中 十四日十數機來襲、擊破逃走せしむわが方被害なし、十七日四十機來襲、十八機擊墜、わが方損害二機、十九日八十四機來襲、八機擊墜、わが方損害二機、二十日約十機來襲、一機擊墜、わが方損害なし、二十三日七十五機來襲、二十四機擊墜、わが方六機未歸還

首相政務奏上

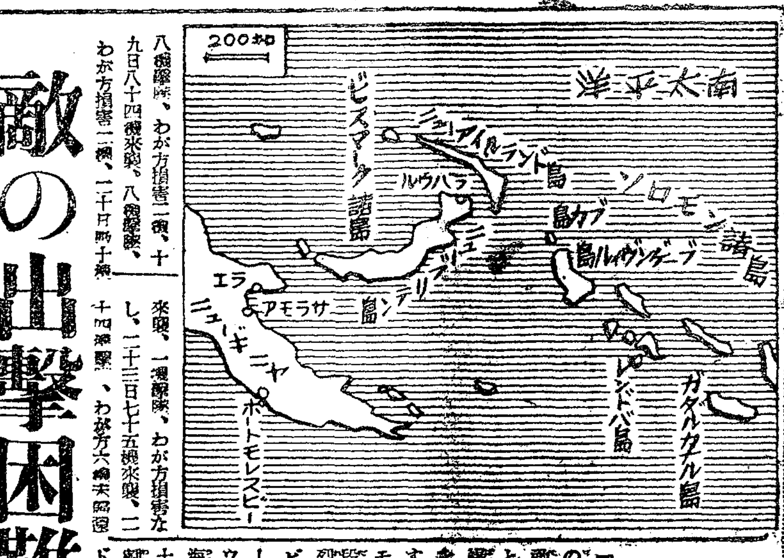
【東京發】東條首相は二十四日午前閣議終了後參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務につき奏上した

大正天皇祭の御儀
けふ宮中に執行はせらる

【東京發】大正天皇神去りましてより十七年、二十五日宮中においては大正天皇祭の御儀を嚴かに執行はせられる。この日、皇靈殿には各皇族殿下の御參列の下に文武百官奉仕し、三條掌典長以下奉仕して御祭儀を進める內午前十時天皇陛下の御代拜を三條掌典長奉仕し、次いで皇太后陛下の御代拜を皇太后宮事務主管が奉仕し、引續き宮內官が參拜し、午後五時頃より皇靈殿前庭の神樂舍に於て奉仕して御神樂を夜をこめて奏し、御神樂を終へさせられるが、この日多摩御陵には勅使として室町掌典が參向、山陵祭を執行はせられ、奉幣せしめられる

敵の出擊困難
至近基地に艦載機配備

【東京發】わが戰略要線ラバウルを目ざす敵のニューブリテン島出擊は去る十五日のマーカス岬上陸と共にいよいよ本格化し、今や敵の必死の攻擊を邀擊して皇軍は一大激戰を展開してゐるが、わが海軍はこれ等地上部隊の作戰に呼應し連日敵に對し甚大なる打擊を與へてゐる。しかして二十三日はわが海鷲がまたマーカス岬敵上陸地點附近に猛攻擊を加へ、一方敵は七十五機の編隊をもつてラバウルに來襲した。敵の意圖は目下マーカス岬上陸戰を有利に展開せしむべく先づラバウル基地の覆滅を企圖したことは明かであるが、敵機二十四機が擊墜された。來襲機種については現在まで判明してゐるものでは艦載機が壓倒的に多いことを注目しなければならない。これは航空母艦より出擊したものと見るより至近せるニューギニヤ、トロブリアンド、グッドイナフ島などの基地にこれ等の艦載機を配備したとも見られ、更にまたブーゲンビル島トロキナ方面の基地も完成したことも考へられるのである。斯くの如く敵の基地がニューブリテン島を壓して強力に押し進められてゐることは今後の航空戰の樣相の激化を思はしめるものがあるが、しかし彼我の戰略態勢においてラバウルを保持とする強力なる制空權はわが手にあるのであつて敵の出擊は從來に見ざる困難さがあることは言ふまでもない。マーカス岬附近の戰局は畢竟ラバウルに對する空襲の強化を必須とするものであつて兩方面の作戰は一體のものとして見なければならない



航空決戰を反復展開
ラバウル方面 消耗戰に突入

【東京發】ラバウルに對する敵機の來襲が本格化したのは十月下旬[illegible]中戰をも凌駕する世紀の大戰果を記錄したのであつた。敵の進攻がギルバート、マーシャル諸島方面に擴大し、次で十二月十五日敵は更にニューブリテン島マーカス岬の一角にとりつくや敵の前進基地は益々[illegible]ソロモン諸島方面から南への強烈な基地設定の意慾に驅られ、ニューブリテン島方面わが基地に對する敵機の攻擊は今後一段と激化する傾向にあつたが、果せるかな二十三日午前敵機約七十五機はラバウルに來襲、わが海鷲のためにその三割を突破する二十四機を擊墜された。敵のモノ島上陸に對する[illegible]として十月二十日[illegible]延一百機が攻擊を加へて來た戰に始まる。爾來ラバウルに對する敵機の攻擊は益々熾烈化し、モノ島上陸を轉機に戰局が新たな段階に突入するや、その樣相は苛烈さを加へて來た。特にブーゲンビル島トロキナ岬の敵上陸に併行して行はれた十一月二日朝のラバウル上空邀擊戰においてわが海鷲並に海上地上各部隊は二百數十機の敵大編隊を邀擊してその九割に及ぶ二百一機を擊墜、過般のドイツ、シュワインフルト空[illegible]

敵執拗な補給增援
上陸部隊今や危機に直面

【東京發】十五日の敵一部兵力のニューブリテン島マーカス岬及びアラウエ、ピーレロ島上陸以來我海軍並に陸軍地上部隊の連續的な猛攻により敵上陸部隊は今や重大危機に直面するに至つたが飽くまでニューブリテン島に飛行場を設立せんとする敵は增援補給を企圖すると共に周邊敵基地の航空機を動員して同島方面我基地の攻擊を續けて來た、特に敵は其目標をラバウルに置き廿三日午前にはコンソリデーテッドB24重爆擊機廿七機、ロッキードP38、ボートシコルスキーF4U、グラマンF4F、グラマンF6F等戰鬪機四十八機合計七十五機の大編隊を以てラバウルに來襲したが我海軍戰鬪機隊は直ちにこれを邀擊し敵機群に突入して壯烈なる空戰を展開、その二十四機を擊墜（內不確實四機）した。その內譯はB24五機、P38一機F4U七機、F4F四機F6F九機である。この戰鬪を通じ我方六機の尊い未歸還機を出したことは痛恨に堪へない

一方敵機の反攻に對し我が海鷲は連日マーカス岬周邊の敵上陸地點に猛烈な爆擊を加へると共に大本營發表に見る如く敵の增援艦船を捕捉甚大な戰果を收めつつあつたが、二十三日にも海鷲を驅いてマーカス岬及びアラウエ島の敵據點に殺到的確な命中彈を雨と注ぎ込み、その八箇所を炎上せしめた外上陸用舟艇二隻を大破炎上するの戰果を打樹て敵上陸部隊を愈々窮地に追込んだのである

トロキナ岬の米軍陣地攻擊

【リスボン二十三日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋聯合軍司令部は「日本航空部隊は二十二日夜ブーゲンビル島西岸トロキナ岬附近の米軍陣地を攻擊した」旨二十三日發表した

律令 臺灣食糧管理令
閣議決定、本年內に公布

【東京發】臺灣における主要食糧の綜合國家管理實施のため臺灣總督府は現行米穀移出管理令及び米穀等の應急措置令を廢止して臺灣食糧管理令を制定することとなり同律令案は二十四日の閣議において決定したのでいよいよ年內に公布施行することとなつた。同令は島內における主要食糧の綜合的配給施設として臺灣食糧營團を設立せんとするもので、[illegible]

臺灣農業會を設立

【東京發】臺灣における食糧管理令制定に伴ひ臺灣總督府では島內各種農業團體を統合して臺灣農業會を設立、國策協力機關として農業指導統制の一元化を圖ると共に經濟並びに金融事業の綜合統一を實施することとなり、臺灣農業會令制定の件はいよいよ二十四日の閣議で決定年內に公布實施されることとなつた。同農業會は農會、畜產會、產業組合、青果同業組合、パイナップル同業組合などを統合し、州に州農業會、市街庄に市街庄農業會をそれぞれ設立する筈である。[illegible]（資本金八百萬圓、政府出資四百萬圓）は全島を一單位として各州[illegible]設立に依り現在の共販、共販組合、米穀配給組合、麥類配給組合、蔬菜配給組合、農產物配給組合、農產興業會社などは解散され、同營團に吸收統合される。尚臺灣米穀移出管理は總督府專管となるため移出管理委員會官制は廢止される

シヤン州軍政撤廢

【ラングーン二十三日發同盟】カレン及びワーの二州はビルマ國への併合に際して「シヤン地方等に於けるビルマ國の領土に編入する」條約により三箇月內にシヤン地方の軍政を撤廢する旨規定したが、ビルマ方面陸軍最高指揮官は二十三日左の如き布告を發した

昭和十八年十二月二十三日を以てシヤン州政廳の施行地域における軍政を撤廢す

緬甸史を彩る歡喜
シヤン州政廳開廳さる

【ラングーン二十四日發同盟】[illegible]二十三日ビルマ方面陸軍最高指揮官布告を以て[illegible]撤廢されたが、同日[illegible]盛大なる開廳式が擧行され、[illegible]シヤン州[illegible]從來の[illegible]ここにシヤン州の軍政撤廢を告げる旨の告示が發せられた、ついで同日行政の移管に伴ふ式典が日本側西村シヤン州政廳長官とビルマ國政府代表タキン・ミヤ・バ・ウイン內相及びタキン・ヌー外相列席の下に滯りなく擧行された。かくてビルマ人待望の統一緬甸が歷史上初めて現實となつたのである。なほシヤン地方に生產される豐富なる鑛物資源と無限の農產資源はビルマ國家の自給自足に寄與すること大なるべく、戰後における經濟安定も全く保證されるに至つた

赤落下傘部隊着陸說

【ストックホルム二十二日發同盟】ネヴエリ戰線における赤軍の大規模な攻勢作戰はラトヴイア國境への進擊を目ざしてゐるものと見られるが二十一日のUP電報はバルト諸國には既に赤軍落下傘部隊が着陸した旨報じてゐる

獨空軍英本土爆擊

【ベルリン二十三日發同盟】獨[illegible]イツ空軍が二十一日夜英本土東南部を爆擊した旨發表した

けふの官報

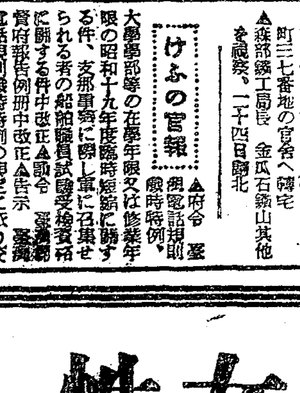
▲府令 臺灣總督府電話規則中改正 ▲[illegible] 大學學部等の在學年限又は修業年限の昭和十九年度臨時短縮に關する件、支那事變に際し軍に召集せられる者の船舶職員試驗受驗資格に關する件中改正 ▲[illegible] 臨時特例の規定に依り交付すべき交付金の額、規格稱號物の支那及小數地の最高販賣價格指定、防空建築規則の規定に依り屋內用防火[illegible]規格、防空建築規則の規定に依り防火材規格

人事

▲柳川宗成氏（總督府副官）二十五日南部より歸北
▲山下仁氏（府稅務課長）市內幸町三七番地の官舍へ轉宅
▲森部鑛工局長 金瓜石鑛山其他を視察、二十四日歸北

年金信託
老後の安定
家族の扶養
學資・結婚
資金の確保
三井信託
本店・東京日本橋室町二丁目
東京支店・日比谷公園前三信ビル

―國債記念の月に―
貯蓄の先兵
國債記念の今月は貯蓄の月です。それには山一投資信託に御投資する貯蓄の尖兵とも云ふべき投資信託を御利用になることが最良の方法です。
「山一」の投資信託は毎年四分四、五厘の高率配當と三年の滿期には運用利益による臨時配當の成果が樂しめます。さあ一日でも早く一口でも多くお申込みになつて大戰果の擧がるのを御期待下さい。
一口・五百圓 期限三年
第十一次信託申込受付中（國債記念號）
山一證券臺北支店
臺北市京町二ノ一一

女性も皆働

ホガラカに元氣で働きませう！
女性生理の障り、不順、生理痛、頭痛、腰痛等には強力な女性ホルモン作用を發揮するエスチモンの內服を！
製法特許・強力女性ホルモン
エスチモン
一錠中二、〇〇〇國際單位
一〇〇錠・三・〇〇圓
他に注射液・外用藥
大阪・臺北 田邊製藥株式會社

濕布に
簡便・爽快
長時間有效
特徵
一、使用法簡便にして非常に爽快なる事
一、皮膚炎を起す等の副作用なし
約四・五時間の交換が適當です
粉末エキホス
今般エキホス姉妹品として發賣したる本劑は專らその藥效並に持續時間の永續に留意して製造せるものにして用法も至極簡便安全なる粉末濕布藥なり
主治効能
感冒、肺炎、肋膜炎、氣管支炎、扁桃腺炎、中耳炎、ロイマチス、神經痛、打撲痛、捻挫等
包裝 一〇〇瓦 三〇〇瓦 五〇〇瓦 一瓩
A-PE33.12S

化膿症に
スルファミン劑
ゲリゾン錠
アルバジル姉妹製品
中耳炎
扁桃腺炎
面疔・蜂窩織炎
婦人科化膿症
淋疾
【包裝】 二〇錠 五〇錠 一〇〇錠
山之內製藥株式會社
東京・大阪
天津・北京・上海・奉天・新京・香港

農業會の下部組織

農業實行組合（假稱）再發足

地域、性格愼重檢討を要望

[illegible]大使命を達せねばならぬ重要性に鑑み農業生產の綜合的計劃化の實現と農村生活同化の促進を圖り農業會と緊密なる連繫の下に農業經濟、就中農村生活關係の基盤となつて決戰食糧增產に全力を傾注せしむることとなり、農業團體の再編成に卽應して古き傳統を有する農事實行組合を「農業實行組合」に衣替へ新發足を[illegible]農業生產並に農業經濟の向上[illegible]

市街地信組の統合

農業團體の整理統合に依つて農村產業組合が農業會に止揚されて新發足する一方市街地に在る信用組合は市街地信用組合（假稱）に依つて國家代行の地域金融機關として再出發することになるが金融新體制確立に卽應して戰力增强の決戰金融政策の圓滑なる遂行に資する爲め金融機關殊に信用組合の整理統合は當面の緊急事として注目の的になつてゐる。臺北市を始め同一地域內に竝存せる幾多の信用組合の統合問題に關し最近當局並組合側に於て漸く具體的に統合方策が研究されてゐる模樣である。之が統合の對象となる信用組合は相當數に上つてゐるが決戰時局下の信用組合に課せられてゐる限り各信組の地域並に性格を十二分に愼重に檢討を加へ眞に決戰的價値を發揮すべきである

資材配給の適正へ

增炭本部 資材面隘路を調査

炭礦並に石炭會社共同主催の石炭生產增强運動は最近着々と成果を擧げつつあるが臺灣石炭增產本部では去る二十一日より三日間に亘り資材需給の圓滑を期する爲技術連盟員六十六名を動員して一名一礦坑の割當で各炭礦の隘路を探求、月產五百トン以上の山々を調査し多大の成果を收めたがその調査內容は次の如きものである、卽ち

一、現在最も不足し居る資材と生產支障を來たし居る實情
二、右資材一箇月最少限度必要量
三、資材の引渡方法
1、用品請求票に對し上司は使途數量を檢討し居るや
2、受領票と引換へに明渡し居るや
3、受拂簿に出納を明瞭に記帳し居るや
4、使用量に付て統計等を作成し居るや
四、資材の取扱及使用狀況
イ、鋼索
1滑車、スラセ車、天井車が完全に備つて居るや
2水に濡れて居るや
3油を塗つて居るや
4古ロープの保管を完全にやつて居るや
5現在使用中のものは何時迄使へるや
ロ、油脂類
1各機械毎に使用量を檢査し日日の使用量を計算して配給し居るや
2廢油は濾して再使用し居るや
ハ、坑內電
1電燈を納屋に持つて歸る樣なことはないか
2過充電、過放電にならぬ樣な[illegible]
3坑內炭車メタルは無油軸受[illegible]してありや
3破損、紛失の場合報告をさせ居るや
一圓以下、靴代金にては故意に破損又は紛失せしめ他に轉賣の虞あり
4古電球は完全に回收し居るや
今後新球の配給には古電球を使用することになつて居るに付電球に保管すること
ニ、火藥類
1ダイナマイトの[illegible]を實行し居るや
2雷管の殘額を回收し居るや
ホ、古金物の回收
1發生の都度回收し居るや
2保管は完全に行はれて居るや
ヘ、盜難に對する取締

以上であるがこれ等の調査事項は全部山田本部長の手許に於て再調査取纏めの上更に資材需給と配給の適正化を圖ると共に從來から取扱ひつつあつた資材配給を一層適正化すると共に資材面に於ける隘路を克服し生產の增强に大なる效果を擧げるものとその成果が各方面より期待されて居る

運營特に重大

商工經濟會 木村臺灣商議會頭語る

木村臺灣商議會頭は要務打合せのため約七十日に亘り上京中であつたがこの程歸臺し左の如く語る

商工會議所當面の重要問題である商工經濟會設立に關する問題を初めとして航空ホテル及び東亞經濟懇談會に就して內地關係方面の實情視察並に連絡打合のため行つてゐたのであるがその內容に就いては今話したくない、兎に角近く設立される商工經濟會は現在の商工會議所に代つて[illegible]新組織の一點に結集せしめんとするものであるから組織形成後の運營こそ重大問題であり、之が[illegible]を期する事が絕對必要である。內地商工經濟會の運營狀態を見て來たが戰爭遂行上に伴ふ凡ゆる困難を克服して當業者及び關係者は勿論、官民一體となつて協力、商工經濟會の[illegible]を期すべく努力してゐる事は羨ましいものがあつた。尚內地に於ける決戰生活は東京を初め內地は凡ゆる不自由を忍び、益々戰爭完遂に邁進してゐる、こちらでは年二回米を食ふが、食糧增產に努力して消費規正も大いに推進する必要があるのではないか、ともかく不言實行の秋であることを深く肝に銘じて歸つて來た

總計三二一五萬圓

本島關係第二豫備金支出

【東京支社特電】二十一日閣議決定をみた臺灣總督府關係第二豫備金支出要求額は左の如し

一、臨時部豫備費第二[illegible]三百三十四萬[illegible]

內譯

（一）[illegible]一萬五千圓（總督府勅任官一名、奏任一名增員及び[illegible]）
（二）[illegible]二百三十三萬二千圓
（三）[illegible]八十八萬二千圓
（一）社團法人中小商工業者轉廢業共助會補助金五十九萬五千圓
（二）生活扶助費二十一萬圓
（三）中小商工業者轉廢業協力會補助金二萬圓
（四）[illegible]三萬三千圓
（五）人件費一萬五千圓（事務官一、技師一、屬二、技手二、[illegible]）

以上總計三百二十五萬九千圓

南方自主經濟の確立（四）

力强し・既に製鐵業

「食糧增產運動」强力に展開

無論、當時の十六、七歲は數へ年であつた。いま若しとの白虎隊を鳥羽中に再現せんとするならば更に無數の强兵を我が陣營に加へることを得るであらうが、實際はこの大きな餘裕を將來に殘し、近く滿十九歲に達した青年のみを新たに皇軍中に加へんとするものであつて、既に伸び切つたゴムの如き彈力性の乏しい敵の人的戰力とは、到底比較にならぬものなのである。

◇

併し乍ら、如何に戰局たる之等靑年と雖も素手で戰ふことは出來ない。殊に近代戰は人的戰力に物的戰力が伴はねばならぬことは絕對の要諦である。況して敵は如何なる尨大な消耗も辭さぬ莫大な物的戰力を持つて居るに於ては、先づ以て之等の銃後に十二分の裝備をせねばならないが、それは一にかかつて吾々銃後の責務であり、從つて物的戰力の增强は今後益々緊要の度を加へるのであることを知るべきである。

軍政施行以來一年と十箇月マライ軍政は軍政の三大目的たる治安の維持、重要國防資源の獲得並にこれが內地還送、現地自治の確立に向つて最大の努力を拂つて來た。治安の維持確保は勿論重要國防資源の獲得についても所期の成果を擧げしつつある。わが戰力增强に多大の貢獻をなしつつある。既に包括的戰力增强の重要物資を確保し現地自治についても幾多の困難を克服して、今や着々とその成果を擧げつつあるが、周知の如くマライは元來英國の統治策として[illegible]自主的經濟の確立を[illegible]

[illegible]政策が施行せられてゐたのであつた、卽ち英國はマライの特產物たるゴム、錫、コプラ等を買上げ、これによつて原住民に購買力を與へると共に、この購買力は英國產品の購買に向けしめ、再びこれを吸收すると言ふ典型的搾取政策をとつてゐたのである。從つてマライには殆んど見るべき工業はなく、原住民の必需食糧たる米ですら[illegible]して自給し得るに止つてゐた、かかる條件下において改めて自立經濟を確立することが如何に至難であるかは[illegible]原住民を過去の桎梏から解放し[illegible]

食糧の自給化

かくてマライに軍政が施行せらるるや軍政當局は第一に食糧の自給自足に重點を置いた。食糧を確保することは人心安定上最大の要件である「食糧增產運動」はかくしてマライ全州に亘つて强力に推し進められた。[illegible]

[illegible]の增產等邦人技術者を指導者として原住民を督勵、この運動は全面的に展開されたのである。この結果、今日において米の增產率四割[illegible]

工業復興措置

次に、食糧自給と共に現地自活[illegible]のは工業の確立である。[illegible]

各種工業全面的に振興

[illegible]

增產技手七百餘名

新竹州食糧確保に期待大

【新竹】新竹州では食糧決戰增產體制强化に卽應し農業經濟の最前線たる農村部落の機能を決戰即應的に改めることに決定、卽ち從來の任意團體たる農事改良實行小組合を全部解散して新に有意義なる各部落に農業實行組合を設置することとなつたが今回更に全部落に[illegible]

生保外務員の登錄制協會で實施

[illegible]

敵國最近の國內事情

增稅既に飽和點

公債負擔に大衆呻吟

スリギイ

最近の英國の國內狀勢をみるに、[illegible]

增稅と公債增發

[illegible]

危機に直面米英海運

商船の損害八百萬トン

[illegible]

水利改修、浚渫も

創意活かして果敢に遂行

新竹州

【新竹】必勝食糧增產に[illegible]

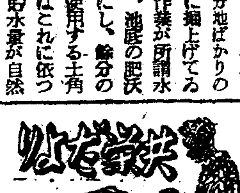
臺灣油脂總會

[illegible]

損保協會總會

役員任期延長

[illegible]



バリの慰問演藝と戰果

[illegible]

バリ島在留邦人の健康調査

[illegible]

アンボン人至誠會生る

[illegible]

マカッサル植物會誕生

[illegible]

金屬回收物資價格基準決定

[illegible]

新構想に基づく貯蓄券

[illegible]

造船進軍譜（佛印）

[illegible]

決戰

戰況と決戰服裝

[illegible]

石炭會社高雄支店長に佐々木氏任命

[illegible]

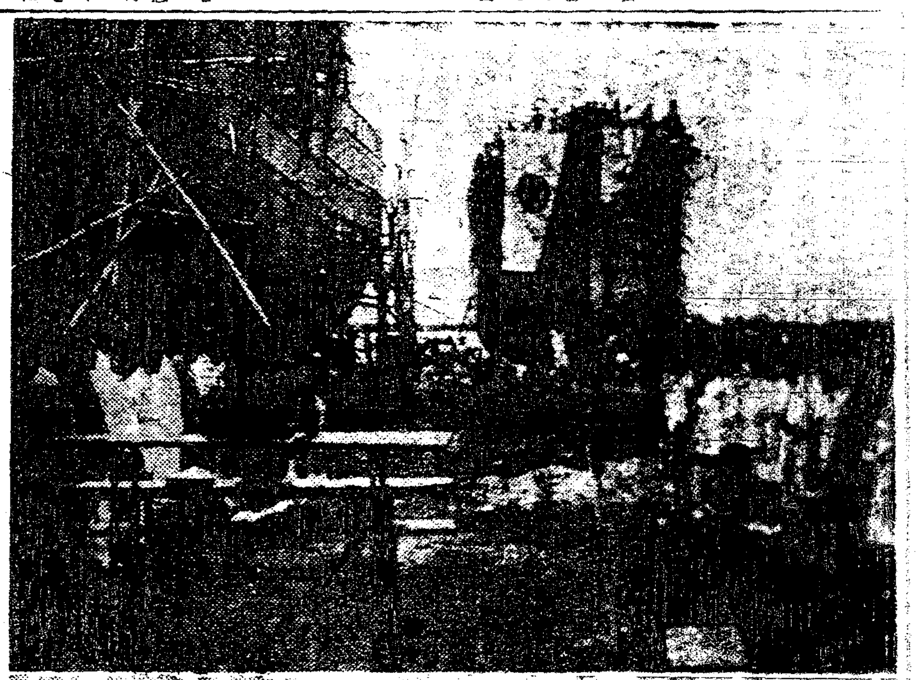
東港郡農事實行組合長打合

[illegible]

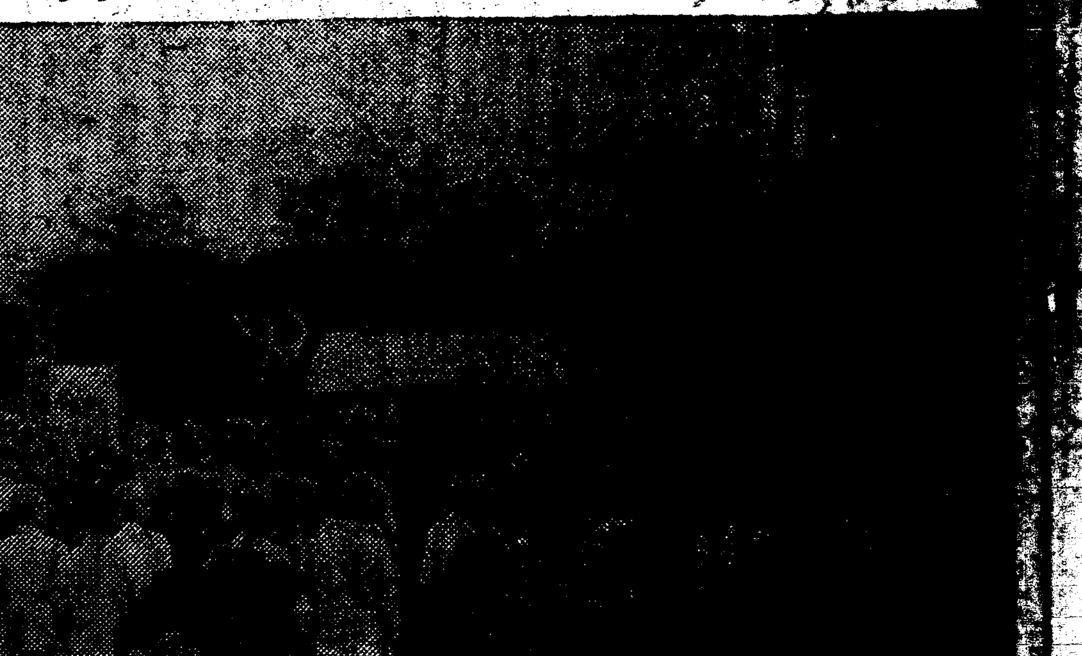
諸の增產は未だ未だ可能

明年度食糧事情

[illegible]



英魂永へに安かれ・臺北市葬



われら哀悼の誠を捧げ
完勝の決意を固めん

[illegible]臺北市葬[illegible]二十四日午[illegible]臺北公會堂に於て[illegible]英靈[illegible]安藤軍司令官、[illegible]長谷川總督[illegible]臺北州知事、市民代表（安田勝次郎氏）弔詞[illegible]玉串奉奠[illegible]

[illegible]

感激に打震へつゝ…
敵、緬甸奪回企圖粉碎
陸海軍の若鷲　カルカッタ強襲

【東京發】印度洋〇〇基地にて高瀬海軍報道班員發　十二月五日に行はれた陸海軍協同作戰によるカルカッタ大空襲は敵米英がブーゲンビル、ギルバート方面と呼應して一擧にビルマを奪回せんと着々として準備した軍需物資を一擧に灰燼に歸せしめた大空襲であつたが、以下はその壯擧に參加した記者の同乘記である

私の同乘機の搭乘員はみんな少年航空兵出身らしく〇人の年齡を平均したら二十歲を割るだらうと思はれる若さだ、[illegible]

途中まで行を共にした隊で若いと[illegible]

突如　[illegible]

凄い　[illegible]

無駄　[illegible]

鐵定　[illegible]

泰然　[illegible]

可惜、增淵機
敵機の激突に散華

〇〇基地二十三日[illegible]

[illegible]

一意、大命を奉體
總力戰の認識に徹せよ
那須陸軍省兵務局長放送　徵兵適齡低下に就て

【東京發】陸軍省兵務局長那須少將は二十四日午後七時二十分より「必勝の力を語る」と題してラジオ放送を行ひ徵兵適齡の一年低下は[illegible]

決戰下　[illegible]

航空機　[illegible]

必須の　[illegible]

重責に　[illegible]

神州を　[illegible]

お召に　[illegible]

神兵に續かん
志願兵志願者の敢鬪精神

「死すとも」

病床から試驗場へ　【基隆】タラワ、マキン島に於ける我が神兵の玉碎は一億國民を米英擊たずば止まぬ決意に蹶起させ[illegible]

そはタラワ、マキンの神兵に續かん〟と一死報國の赤誠に燃えてゐる、ここに海軍特別志願兵として基隆市から推薦中、不幸病に倒れたが、廿三日基隆市[illegible]

萬歲、どよもす歡呼
待つてゐた中等學徒に朗報
第一回特別幹部候補生募集

一月十五日附で陸軍特別幹部候補生[illegible]

僕たちも早く兵隊になりたいんだ、一日も早く米英兵をやつつけてやりたいな[illegible]

神生は一年六箇月で現役下士官となり皇軍の幹部となり、更に進んで將校となるものである、[illegible]新しい途に進んで來るのを待つてゐる、左に念の爲募集要項を示し[illegible]

先鞭に續け

大東亞戰も三年目、鬼畜アメリカを必勝する必要は言ふもない、否一億の[illegible]

對策に不動措置
高雄州で各市部に　金融懇談會組織

【高雄電話】[illegible]

郵便局も無休　[illegible]

一、志願者資格　[illegible]

二、志願書[illegible]

三、願書[illegible]

四、採用檢査　（イ）口頭試問及身體檢査は昭和十[illegible]

五、檢査場　[illegible]花蓮港は花蓮港[illegible]

六、其の他　（イ）既に陸軍少年飛行兵を志願し志願票を差出した者で航空關係の特別幹部候補生を志願せんとする者に限り改めて特別幹部候補生の志願票を差出す事なく[illegible]

決戰標語を決定

【東京發】「戰爭第三年を決勝の年とたさん」との東條首相の宣言に基き情報局、大政翼贊會では國民の上に十九年頭に當り一億戰闘配置につき今年こそ斷じて敵を擊滅せんとの決意を新たにしよう と左の如き標語を決定、新聞、雜誌、宣傳施設の印刷物から飾窓掲示板あらゆる宣傳媒體を通じて大いに活用しその徹底を期することになつた

△決戰の年だ頑張れ今年こそ
△決戰へ征け一億の體當り
△作れ、送れ、擊て
△第三年征くぞ今年は俺の番
△作るぞ擊つぞ勝ち拔くぞ
△決戰へ持場職場で突擊だ
△決戰へ今ぞ一億總突擊

海洋訓練隊修了式　臺北市圓山臺北海洋訓練隊では二[illegible]

國語生活の滲透徹底
皇奉、各方面と意見交換

本島同胞に對する國語生活の滲透徹底方策[illegible]皇奉本部では各方面の代表者を招待し二十四日午後三時より同會議室に於て[illegible]懇談會を開催、國語常用の徹底な理由及普及要項の對策に付き各々意見を交換五時散會した

部異動　府鐵道部では二十四日附左の如く人事異動を發令した

義勇隊員矢場　[illegible]

君感謝の獻金　[illegible]

年末年始鍊成登山

臺灣山岳會では愈々苛烈化した決戰局に對處して會員の體位向上を圖るべく年末から年始にかけて新高、次高、大覇、鹿場廻り各鍊成登山を左記により行ふ

△次高登山
十二月廿八日　臺北—羅東
廿九日　羅東—土場—シキクン
三十日　シキクン—エキジュウ—有勝—平岩山
卅一日　平岩山—志佳陽大山—次高山莊
一月一日　山莊—次高山—次高北山—山莊
二日　次高山莊—平岩山
三日　平岩山—太保久—佳陽—[illegible]
四日　[illegible]—明治溫泉
五日　明治溫泉—臺北

△大覇、鹿場廻り
十二月廿九日　臺北（汽車）—新竹（バス）—シバジー—井上泊
卅日　井上—サカヤチン泊
卅一日　サカヤチン—岩窟泊
一月一日　岩窟—大覇　登頂—岩窟泊
二日　岩窟—モギリ泊
三日　モギリ—鹿場大山登頂—[illegible]
四日　北坑—上ノ島—臺北着

△新高登山
十二月卅一日・臺北發夜行
一月一日　嘉義—（阿里山鐵道）—[illegible]
二日　[illegible]山莊—新高下
三日　新高下—主山—秀姑巒[illegible]
四日　秀姑巒登頂—八通關
五日　八通關—東埔—水裡坑を經て臺北

養魚池奬勵金
高雄州で五十甲步

【高雄電話】高雄州では[illegible]養魚池[illegible]

本社移轉御通知

今般本社事務所ヲ左記ニ移轉仕候間御承知置被成下度此段御通知申上候也

昭和十八年十二月廿五日

臺北市本町三丁目一番地
（元臺灣味の素販賣株式會社跡）
電話[illegible]

臺灣倉庫株式會社

追而[illegible]

昨二十四日大東亞戰爭戰歿勇士ノ市葬執行ニ當リテハ御參列被成下或ハ供物弔辭等ヲ賜ハリ以御蔭諸事極メテ嚴肅裡ニ相濟セ候ニ付此段御禮申上候

昭和十八年十二月二十五日
大東亞戰爭戰歿者葬儀委員長
臺北市長　廣谷致員

臺日案內
株式名義書換停止公告　臺北交通株式會社
女給さん募集！

新建設
皇民奉公會中央本部
連載小說　青年の門　庄司總一作

會葬御禮　小倉基

會葬御禮　花新發篤德

會葬御禮　高梨登

大東亞戰爭戰歿勇士ノ左記英靈ニ對シ來ル十二月二十七日午後二時中壢公會堂ニ於テ街葬執行可致候條此段謹告候也
昭和十八年十二月[illegible]
大東亞戰爭戰歿者中壢街葬儀委員長
簡榮欽君
謝煥鴻君
三上敬太郎

父故陸軍兵長　脇原良雄儀昨年拾壹月拾六日パラオ島方面ニ於テ戰死致候處明貳拾六日午後參時自宅ニ於テ告別式相營ミ可申候間茲ニ生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ謹告仕候
妻　脇原ジツヨ
同　建一
河野嘉兵衛
石井五三郎
縫部齊
中辻春雄

父勳八等　高尾文太郎儀　豫而病氣療養中ノ處二十三日自宅ニ於テ死去致候ニ付玆ニ生前ノ御厚情ヲ拜謝シ此段謹告候也
男　高尾勝一
修
龍實
菱村彥十郎
堀内次雄
江夏愛之進
柏木太兵衛
吉江潤國
鈴木源吾

故海軍軍屬　江發君並故臺灣總督府勤行報國青年隊員
楊枝杰君ノ[illegible]
山下喜助

父忠儀　[illegible]
月岡高
月岡秀子
茂野官藏

四男角達儀[illegible]
父　角儀太郎
角利代子
山下[illegible]
藤江韓三郎
藤田善次郎
木下讓三

故陸軍上等兵　村橋昌利儀本年九月二十一日戰死致候ニ付[illegible]御通知ニ代へ謹告仕候
父　村橋昌二
兄　村橋昌之
村橋信道
村橋文昌
久野正雄
梅谷修三
尾辻國吉
塚本與之助

春の決戦

海上に日出づ

年令の輝るさて迎年

全島各地年末年始の諸行事

七生報國は大空だ

至純・本島同胞學徒の熱願

我々の日

我等の誓

高砂義勇隊員　梶田行雄君　恒春街葬

學徒・來年夏も増産戰

臺南州で百九十甲を豫定

青年學校から徴兵へ

まづ直に進めるやう錬成

後期生を動員鍛錬

陸志出身の先輩が指導

強兵へ…まづ健康

臺東廳卅二の治療所設く

偉烈芳し高砂義勇隊

潮州合同葬・總督代理臨場

臺中青年學校教員臨時養成講習會

臺南州警察會議

み民われの感激献金熱

タクワ、マキン玉碑に奮起一千圓

一艘失へば二艘

徴兵號へ一萬二千八百圓

虎尾郡號に二十五萬圓突破

慰安演藝の報酬を献金

螟虫捕殺の賞金を献金

高原知事初度巡視第三日目

新化婦人會分團防訓練査閲

注水技術二分間七人で五石

臺中警防團の査閲終る

電波探知機の效能

近代戰を制する科學力

花蓮港國防訓練査閲

徴兵制度雄辯大會

員林街青年熱烈の雄叫び

有田兵事部長羅東で講演

南方、軍關係を志願

嘉義商、嘉義農の卒業生

嘉義郡は志願兵制實施以來最高記録

赤誠の献金

海軍武官府（一）

ラジオ　第一放送　第二放送

椰子 (127)

海野十三作　村上松次郎繪

赤道倶樂部（一）

今日の映畫

心臓強化に　救心

決戰新春の封切4大作　東寶直營　國際館　さあ働かう

文部省推薦映畫の名作！　ふるさとの風　東寶直營　國際館

防空頭巾を忘れず　一頭痛にノーシン一

國報康健　戰時だ働かう　冷症・神經痛・ロイマチス　各種皮膚病・温泉風呂に　ミネラール湯　臺北州賣藥製造工業組合

ホープ印　イソキと米糊　日本ボープ株式會社